

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	沼津市家庭教育支援チーム (呼称:「たのしい子育て応援隊」) URL: <a href="http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/kyoiku/kyoiku/shougai/suishin.html">http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/kyoiku/kyoiku/shougai/suishin.html</a>
活動開始年度	平成 30 年度
活動拠点	沼津市教育委員会事務局生涯学習課市民学習係
活動範囲	沼津市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>10</u> 人 子育てアドバイザー 1人、元教員 3人、民生委員 1人、 カウンセラー 1人、沼津市子ども会育成連絡協議会役員 2人、 元 PTA 役員 1人、市担当 1人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  <b>【活動内容】</b> ○ 保護者を対象とする家庭教育講座を開き、気軽に保護者同士が話し合う場をつくる。 ・各校、園での保護者懇談会等において、教員や役員に代わって講座を進行する。 ・各地区地域懇談会(中学校区)において、グループ討議を進行する。 ・親子の交流や人と人とのコミュニケーションを豊かにするため、地域において家庭教育講座を開催する。
活動の成果	・中学校から要請があり、地区懇談会で出前家庭教育講座を開催した。家庭教育支援員が進行を務め、家庭教育支援員による講義と少人数グループに分かれての交流会を行った。交流会参加者からは、「本音で話げできた。」、懇談会役員からは、「段取りの負担が軽減されてよかった。」等の好評を得た。

活動において苦労した点や課題	・活動を始めたばかりで、家庭教育支援チーム及び家庭教育支援員の認知度が低く、家庭教育講座開催依頼件数が少ない。
今後の活動目標	・当面は、取組について知ってもらい、活用してもらうことが大事だと思うため、学校や園等に支援チームをアピールする方策を工夫していきたい。
問合せ先	(部署・氏名等)沼津市教育委員会事務局生涯学習課市民学習係 (TEL)055-934-4870 (E-mail)syo-gakusyu@city.numazu.lg.jp